

週 報

1991年3月17日 復活前第2主日

巻 11 51号

1990年度教会主題

「新会堂を献げる」

聖句 それは地面を深く掘り下げ、岩の上に土台を置いて家を建てた人に似ている。洪水になって川の水がその家に押し寄せたが、しっかり建てたので、揺り動かすことができなかった。

ルカによる福音書 6章48節

- 目標 1. 生活を整えて礼拝、諸集会を守る。
2. 新会堂を完成させていく。

日本キリスト教団 横浜港南台教会

会 堂 〒233 横浜市港南区港南台 7丁目-8-29

電話 045-833-5323

振替 横浜 9-13994

牧師宅 〒235 横浜市磯子区洋光台 5丁目6-3-304

電話 045-833-6616

牧 師 秋 吉 隆 雄

エルの聖なる方を仰がず、主を求めようとはしない」と戒める。又「お前たちは、立ち帰って、静かにしているならば救われる。安らかに信頼していることにこそ力がある」と人間の力に頼まず、神への信仰による自立が、根本的な救いであると力説する。

イザヤの預言のテーマは神の神聖と栄光であると言われている。諸国家間の戦争が続く中、小国南ユダの人心の乱れは混迷を深めていく。イザヤは、聖なる神の前で諸国の裁きと指導者の罪と民衆の不信仰を激しく弾劾する。湾岸戦争の最中だったので、イザヤの言葉が身近かに感じた。一方、神は栄光の神であるから必ず希望と平和を示してくださる。「平和は絶えることがない。正義と恵みの業によって、今もそしてとこしえに、立てられ支えられる。万軍の主の熱意がこれを成し遂げる」。神の裁きと救いの希望が交錯する格調高いイザヤの預言は、信仰に生きる者の毅然とした強さを示している。

一牧師室から一

婦人会の聖書研究は第1イザヤを学び終えた。イザヤは紀元前七百年前後、南ユダのエルサレムで貴族階級出身らしく、高い知性と国際的視野を持って預言活動をしている。

北の大国アッシリヤが、北イスラエルを滅ぼし、近隣諸国を支配下においていた。南には大国エジプトが君臨していた。南ユダは兩大国の間で、木の葉のように揺れ動く。エジプトと同盟を結んでアッシリヤの圧力から逃れようとするが、イザヤは「エジプト人は人であって、神ではない。彼らは戦車の数が多く、騎兵の数がおびただしいことを頼りとし、イスラ